

可決された案件 (要旨)

◎全員賛成 ▼賛成多数

予算総額にそれぞれ14億8945万1千円を追加し、264億3131万6千円とするもの。

▼平成29年度福生市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

平成28年度福生市国民健康保険特別会計の決算認定に伴い、繰越金及び療養給付費等負担金等の精算を実施するに当たり、歳入歳出予算を補正する必要が生じたことから、歳入歳出予算総額にそれぞれ4億6924万2千円を追加し、84億8681万1千円とするもの。

◎福生市市道における道路標識の寸法に関する条例の一部を改正する条例

道路標識、区画線及び道路標示に関する命令に、新たに高速道路に関する標識が追加され、標識番号が改正されたため、この標識番号を引用する道路標識の番号の規定を改めるもの。

◎福生市営住宅条例の一部を改正する条例

子育て世帯に対する支援の拡大を図るため、特に居住の安定を図る必要がある入居者の範囲を改めるとともに、公営住宅法施行令及び同法施行規則の一部改正に伴い、引用する規定を整理するもの。

▼平成29年度福生市一般会計補正予算(第3号)

保育所運営事業及び新扶桑会館整備事業の増額、平成28年度の国庫支出金の精算及び決算剰余金の積立などを実施するに当たり、歳入歳出予算を補正し、併せて、債務負担行為を補正する必要が生じたことから、歳入歳出

予算総額にそれぞれ14億8945万1千円を追加し、264億3131万6千円とするもの。

▼平成29年度福生市下水道事業会計補正予算(第1号)

平成28年度の決算認定に基づく繰越金の追加及びその繰越金の一部をフレンドシップパーク周辺の雨水管渠整備事業に充当し、併せて、雨水対策を早期に図りたいことか



▲改修が予定されている多摩川中央公園

▼平成28年度福生市一般会計決算認定について

予算現額は、当初予算に補正7回を行い、歳入歳出266億5641万1千円で、前年度比9.3%増。歳入決算は266億8946万3569円で、収入率100.1%、前年度比6.2%増。歳出決算は255億7651万8126円で、執行率95.9%、前年度比8.5%増。歳入歳出差引額は1億1294万5443円。

▼平成28年度福生市国民健康保険特別会計決算認定について

予算現額は、当初予算に補正1回を行い、歳入歳出82億4262万5千

円。歳入決算は82億5592万7561円で、収入率100.2%、前年度比0.7%減。歳出決算は77億668万4582円で、執行率94.2%、前年度比3.1%減。歳入歳出差引額は4億8924万2979円。

◎平成28年度福生市介護保険特別会計決算認定について

予算現額は、当初予算に補正1回を行い、歳入歳出41億892万1千円。歳入決算は39億9150万6832円で、収入率97.1%、前年度比3.0%増。歳出決算は38億947万4977円で、執行率92.7%、前年度比2.6%増。歳入歳出差引額は1億8203万1855円。

◎福生市固定資産評価審査委員会委員の選任について

加藤孝子氏の任期満了に伴い、引き続き委員として再任することに同意するもの。

◎福生市教育委員会委員の任命について

竹田良昭氏及び加藤眞司氏の任期満了に伴い、引き続き委員として再任することに同意するもの。

◎人権擁護委員候補者の推薦に関する意見聴取について

石川好男氏の任期満了に伴い、引き続き委員として推薦することに異議がない旨を答申するもの。

◎平成28年度福生市下水道事業会計決算認定について

予算現額は、当初予算に補正1回を行い、歳入

歳出18億4826万3千円。歳入決算は17億2685万1101円で、収入率93.4%、前年度比6.2%減。歳出決算は15億3004万4538円で、執行率82.8%、前年度比5.3%減。歳入歳出差引額は1億9680万6563円。

◎平成28年度福生市国民健康保険特別会計決算認定について

予算現額は、当初予算に補正1回を行い、歳入

討論

●平成28年度福生市一般会計決算認定について

■反対

横田基地については、財政面でも市民の安全を守る上でも基地のない福生市を目指すべきである。また、子育て施策では、子育て世代の人口減少は緩和しておらず、住宅支援策の充実、学校給食費の無償化、就学援助費支給基準の改善、駅前自転車駐輪場の無料化、だれでも乗れる循環バスなど、子育て世代へのより幅広い支援策が必要である。また、地域振興では、市内業者の受注拡大や公契約条例制定に向けた取り組みがなかった。また、ふっさ子育てまるとくカードを市民、業者、行政が一体で取り組む地域振興事業として改善する検討がなかった。

原発に依存しないまちづくりでは、CO2排出50%削減の目標を達成するためには、市民ぐるみで自然エネルギーの地産地消が必要だが、その取り組みがなかった。最後に、教育分野では、学校給食費の公会計化に向けて取り組むとの表明がなかった。

以上のことから、本決算に反対する。

●賛成

今年度の決算審査では、繰越金及び基金の積み立

新公会計制度移行後、初めての決算のもと審査が行われた。今年度実施された主な事業を見ると、防災食育センター整備事業、もくせい会館建設事業などの資本形成に寄与する大規模事業が開始され、福生駅周辺のまちづくりにも資する市職員全員が一丸となった「攻めの広報」も確認できた。

また、歳出では、交流人口増、定住化施策の推進としては、市の優れた施策や魅力を、プロモーションビデオやアニメで発信する市職員全員が一丸となった「攻めの広報」も確認できた。

さらに、発生主義・複式簿記に基づく日々仕分けによる「新公会計制度での初めての決算審査」は、財政の見える化を促進し、事業におけるPDCAサイクル構築のみならず、職員のコスト意識、スキルの向上に寄与したことも確認できた。

また、教育分野では、英検福生モデルの実施、ALTの全中学校配置や小学校への巡回指導など、国際社会で活躍できる人材育成を見据えた事業等の取り組みが確認できた。

以上のことから、本決算に賛成する。

●平成29年度福生市一般会計補正予算(第3号)

●平成29年度福生市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

●平成28年度福生市国民健康保険特別会計決算認定について

そのほか次の議案に対しても討論がありました。

●平成29年度福生市一般会計補正予算(第3号)

●平成29年度福生市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

陳情

各委員会で審査され、採択された陳情は次のとおりです。

◆採択

○骨髄移植ドナー支援制度策定に関する陳情書(29-4号)